

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



やましろう かつたか
山城 勝貴 議員

幼稚園学年末休業期間について

問 幼稚園の学年末休業期間（3月下旬から4月上旬の春休み）の園児受入れについて、地域課題を取上げ、6月議会で休業期間短縮検討を要望した。その後の進捗を伺う。

教育部長 春休みの休園期間短縮

西原さわふじマルシェの件

問 西原町農水産物流通加工観光拠点施設の売上等、営業状況はうまくいっているか。一括交付金を約15億円投入した故、特に町長の意見を聞きたい。

町長 この施設は平成24年度からの一括交付金事業を活用し、9年の歳月を経て昨年12月12日にオープンした。指定管理者の沖縄県農業協同組合によると、オープン以来、新型コロナウイルスの影響もあり、大きなイベント開催は困難だったが、令和2年度は営業期間3・5か月間の売上目標額8千万円に対し、実績1億2,200万円、また令和3年度の売上は10月までの7か月間で2億2,300万円と一年目にして順調に推移している。来場者は令和2年



まえさと こうしん
前里 光信 議員

現在5億5千万円程度の不足。一括交付金制度や次期沖縄振興計画について、国や県からの説明は。

町内在住の外国人について

問 西原町に住んでいる外国人は何か国から来ていて何人いるか。またそれらの方々は学生か、成人就労者と思うが、どのような職に就いているか。

総務部長 本町に住んでいる外

現在5億5千万円程度の不足。

問 一括交付金制度や次期沖縄振興計画について、国や県からの説明は。

町長 現時点で説明はないが、令和3年8月に内閣府から新たな沖縄振興の検討の基本方針が公表された。次年度の計画はこれまでの手法で仮の素案を県に提出。今後、進展があれば示していく。

次年度の事業計画の主要な施策は示せるか。また、本土復帰50年の特別な節目の事業の計画を検討しているのか。

町長 主立ったもので子供医療費無償化の拡充、認定こども園の創設、保育士確保の取組、西地区区画整理事

方向性ではできるかと思われる。

企画財政課長 今、検討しているのは施設の機能を一定程度維持することと考えている。それを民間が受け入れるかはサウンディングということになる。家賃補助についてはまだその検討段階ではない。

棚原区周辺地域保存計画について

問 棚原区と連携し、ソフト面、ハード面においてどのような取組を検討しているか。

教育部長 ハード面については、予算のめどがつき次第、検討を進めたい。ソフト面は、棚原区が主体的に進めたい取組、要望があれば関係する組織と連携を図って進めたい。

国人は令和3年10月末現在、49か国550名。ほとんどが留学生と技能実習生である。

建設部長 就労に関する在留資格を有している外国人は技能実習生が大半で、令和3年10月末現在で169名である。

町内中学校卒業生の進路状況

問 町内の中学校を卒業した生徒達のその後の進路について。普通高校、専門学校、特別支援高等学校等、その他就職した生徒達を数字で示されたい。

教育部長 令和元年度、西原中は普通高197名、特別支援高4名、未定1名で進学率99・5%、西原東中は普通高147名、特別支援高1名、未定3名で進学率98%。令和2年度、西

業の推進、区域区分の変更等を進める。ワクチン追加接種、各コロナ対策も重要。復帰50周年事業の計画として、関連写真や資料の収集、展示企画。資料や戦争体験を語る映像のアーカイブ化、月桃の歌碑建立事業等を検討。

国立大学法人琉球大学上原地区キャンパス跡地利用将来ビジョン検討委員会

問 報告書が示され、その後の検討はしたか。最大の懸念は何か。

町長 次回は12月17日の予定で、素案の議論の最中。地元住民への配慮、地域との調和、発展に寄与する活用となるのか、例えばホテル等について議論が必要。

棚原、翁長地区の農業振興地域の活用について

問 棚原、翁長地区（県道29号線沿い、キリスト教学院大学の下）の農業振興地域活用について、町としての見解を伺う。

町長 当該地区はポテンシャルの高い地域となってくるものと考えている。町としては当該地域の地権者の皆様がまとまり、そして土地活用の同意状況等を踏まえた上で検討していきたい。

その他の質問
○西原町児童公園管理状況について
○給食センター建て替えについて
○琉球大学上原地区キャンパス跡地利用について

その他の質問
○新型コロナウイルスのワクチン接種について（3回目含む）
○子どもの貧困の解消について
○SDGsの計画は
○西原町民の所得について
○農業の振興について
○軽石の被害状況について

町の農政について

問 「西原さわふじマルシェ」の指定管理者からの事業報告はいつ頃か。

建設部長 年度の事業報告は、現在は年度終了後30日以内だが、実情を踏まえ改定予定。毎月の報告は翌月10日までとなっている。

問 耕作放棄地対策や新しい農地制度下の農地保全等の課題は。

建設部長 毎年全農地の利用状況調査を行っているが遊休農地の担い手不足が課題。



きな まさもり
喜納 昌盛 議員

次年度の予算編成、事業計画

問 次年度の予算編成の現状は。

総務部長 6月から事業計画を作成、7月にヒアリング、10月に各課の予算要求、11月に一次ヒアリングを実施。10月末で4億5千万円の収支不足、

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。